

# **ATM350a**

# **ATM355**

インストルメントマイクロホン

---

## **取扱説明書**

# はじめに

お買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

## 特長 (ATM350a)

- 高音圧レベルでも歯切れが良く、クリアでバランスの取れたレスポンス
- 金管楽器、木管楽器、ピアノ、スネア、タム、バイオリン、ギター、アコーディオンなどに装着可能
- 専用マウントシステムの使用により正確なポジションに装着でき、衝撃への耐性とユニット保護を実現
- パワーモジュールAT8543 に搭載の切り替え可能な80Hz ローカットフィルターにより不要な低周波音を低減
- ユニットの交換によりハイパーカーディオイドと全指向性の切り替えが可能
- ワイヤレス専用モデルとして、ATM350acW、ATM350acHもラインナップ

### ATM350a

ATM350aは、バックエレクトレット型カーディオイドのコンデンサーマイクロホンです。プロのライブサウンドやスタジオ機器で使用するよう設計されています。ラインナップのマウントやマウントシステムを使用することで、金管楽器、木管楽器、ピアノ、ドラムなど、さまざまな楽器の音を正確に收音できます。またフレキシブルなグースネックにより、ハードな演奏でもマイクロホンを正しいポジションにキープできます。マイクロホンのカーディオイド指向特性は、ユニット正面から発する音声の感度に優れているため、ハウリングを制御し、不要音を低減します。マイクロホンのコードは4mです。端末の4ピンコネクターを使用して付属のAT8543 パワーモジュールに接続します。パワーモジュールの出力は、3ピンXLR-M型式コネクターです。パワーモジュールのスイッチは、フラットレスポンスとローカット（80Hz ハイパスフィルター使用）から選択でき、周囲の不要音を低減します。マイクロホン部は、黒のつや消し塗装を施した丈夫なハウジングで構成されています。

### ATM350acW

本製品は、ワイヤレス専用モデルとしてATM350acWもラインナップしています。ATM350acWは、4ピンコネクターを端末とする1.4mコードで、オーディオテクニカ製ボディパケットランスミッターに接続して使用します。ATM350acWのテクニカルデータはATM350aと同じです（パワーモジュールAT8543使用時）。ただし、ATM350acWにはパワーモジュールは付属しないため、ローカット機能はありません。

### ATM350acH

本製品は、ワイヤレス専用モデルとしてATM350acHもラインナップしています。ATM350acHは、スクリュー式の4ピンコネクターを端末とする1.4mコードで、オーディオテクニカ製cH-style ボディパケットランスミッターに接続して使用します。ATM350acHのテクニカルデータはATM350aと同じです。ATM350acHにはパワーモジュールは付属しません。

## はじめに

### AT8490/AT8490L

AT8490/AT8490Lのグースネックがフレキシブルなため、あらゆる方向にマイクロホン部を向けることができ、コードはタッチノイズやダメージを軽減します。また、マイクロホン全体をウインドスクリーンで保持することで、楽器から伝送されるノイズを分離し、ユニットを想定外のダメージから保護します。

### AT8491U

ステージでの過酷な使用に耐える丈夫な金属ボディのユニバーサルクリップ式マウントです。マウントの裏にはゴムが付き、強固な据付と耐衝撃性によって確実に楽器を保護します。特殊設計によって楽器との接触部分を最小限に抑え、ロック式スクリューがしっかりと固定します。

### AT8491P

ピアノマウントは強力な高磁力磁石を使用しており、ピアノ内部または他の金属面にも安全に装着できます。マウントの底部には接触面を傷つけない素材を採用し、楽器の表面を傷つけることはありません。

### AT8491W

木管楽器マウントには、ゴムパッドが付いた調節可能な面ファスナーストラップが付いており、しっかりと楽器に装着できます。特殊設計で楽器との接触部分を最小限に抑えることで響きの減衰を抑制します。グースネックマウントが回転するため、マイクロホンのポジションを自在に調整することができます。

### AT8491D

ドラムマウントは特許取得済のデザインで、ドラムに確実に装着できます。マウントを装着した状態でもチューニングが可能です。グースネックは垂直または水平方向に配置でき、最適な位置を確保し、外観を損うことはありません。

### AT8468

バイオリンマウントは下弦の下側、ブリッジとテールピースの間で留めることで、バイオリンやほかの弦楽器の収音ができます。

### AT8491G

ギターマウントは、取り付け跡が残りにくいパッド付きのクランプ式マウントです。ねじを手で回して長さを調整することで弦楽器に取り付けることができます。クランプの長さは90mm～135mmの間で調整することができます。

### AT8491S

サーフェスマウントはアコーディオンへの取り付け用に設計されています。マウントのスリット部をアコーディオンのグリル固定ねじに取り付けて固定します。取り付け面を保護するフィルムと面ファスナーを利用することで、他の平らな面のある楽器へ取り付けすることもできます。

### AT8475

AT8491S用の2サイズの面ファスナー、パッド、保護フィルムの各2枚セットです。

## パッケージ (ATM350a)

### ATM350U

- ATM350a
- AT8490
- AT8491U
- AT8543
- AT8468
- ハードケース

### ATM350UL

- ATM350a
- AT8490L
- AT8491U
- AT8543
- AT8468
- ハードケース

### ATM350PL

- ATM350a
- AT8490L
- AT8491P
- AT8543
- AT8468

## はじめに

- ハードケース

### ATM350W

- ATM350a
- AT8490
- AT8491W
- AT8543
- AT8468
- ハードケース

### ATM350D

- ATM350a
- AT8490
- AT8491D
- AT8543
- AT8468
- ハードケース

### ATM350GL

- ATM350a
- AT8490L
- AT8491G
- AT8543
- AT8468
- ハードケース

### ATM350S/ATM350SL

- ATM350a
- AT8490 (ATM350SL: AT8490L)
- AT8491S
- AT8475
- AT8543
- AT8468
- ハードケース

### ATM350UcW

- ATM350acW
- AT8490
- AT8491U
- AT8468
- ハードケース

### ATM350UcH

- ATM350acH
- AT8490
- AT8491U
- AT8468
- ハードケース

## 特長 (ATM355)

- 音圧の小さな楽器用に高感度設計された、クリアでバランスの取れたレスポンス
- バイオリン、ヴィオラ、フルートなど、様々な楽器に装着可能な小型設計
- 専用マウントシステムの使用により正確なポジションに装着でき、衝撃への耐性とユニット保護を実現
- パワーモジュールAT8543に搭載の切り替え可能な80Hzローカットフィルターにより不要な低周波音を低減
- ユニットの交換によりハイパーカーディオイドと全指向性の切り替えが可能
- ワイヤレス専用モデルとして、ATM355cHもラインナップ

### ATM355

ATM355は、バックエレクトレット型カーディオイドのコンデンサーマイクロホンです。プロのライブサウンドやスタジオ機器で使用するよう設計されています。ラインナップのマウントやマウントシステムを使用することで、弦楽器、木管楽器など、さまざまな楽器の音を正確に收音できます。またフレキシブルなグースネックにより、ハードな演奏でもマイクロホンを正しいポジションにキープできます。マイクロホンのカーディオイド指向特性は、ユニット正面から発する音声の感度に優れているため、ハウリングを制御し、不要音を低減します。マイクロホンのコードは1.8mです。端末の4ピンコネクターを使用して付属のAT8543パワーモジュールに接続します。パワーモジュールの出力は、3ピンXLR-M型式コネクターです。グースネックパイプは軽量でフレキシブルなため、あらゆる方向にマイクロホン部を向けることができ、コードはタッチノイズやダメージを軽減します。また、マイクロホン全体をウインドスクリーンで保持することで、楽器から伝送されるノイズを分離し、ユニットを想定外のダメージから保護します。パワーモジュールのスイッチは、フラットレスポンスとローカット（80Hzハイパスフィルター使用）から選択でき、周囲の不要音を低減します。マイクロホン部は、黒のつや消し塗装を施した丈夫なハウジングで構成されています。

## はじめに

### ATM355cH

本製品は、ワイヤレス専用モデルとしてATM355cHもラインナップしています。ATM355cHは、スクリー式の4ピンコネクタを端末とする1.8mコードで、オーディオテクニカ製cH-style ボディバックトランスミッターに接続して使用します。ATM355cHのテクニカルデータはATM355と同じです。ATM355cHにはパワーモジュールは付属しません。

### AT8491V

バイオリンマウントは、30mm～55mmの厚みに対応。表板と裏板を挟み込んで固定するクリップ構造を採用、片手で着脱が可能です。最小限の接触面積で、響きを損なうことなく音の減衰を抑制します。特殊な素材と設計により楽器の表面を傷つけることはありません。

### AT8491F

フルートマウントは、12mm～30mmまでの直径に対応。接触面はR形状で、フルートなどの管楽器のほか、マイクスタンドのような筒形のものにも汎用的に装着可能です。接触面には傷つけにくい素材を採用し、楽器の表面を傷つけることはありません。

### AT8493

ジョイントアダプタをグースネック部に取り付けることで、AT8491U、AT8491P、AT8491W、AT8491D、AT8491S、AT8491Gとの使用が可能となり幅広い用途に対応します。

## パッケージ (ATM355)

### ATM355VF

- ATM355
- AT8491V
- AT8491F
- AT8493
- AT8543 (ベルトクリップ付き)
- ハードケース

## ATM355VFcH

- ATM355cH
- AT8491V
- AT8491F
- AT8493
- ハードケース

# 安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

 <b>警告</b>	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
 <b>注意</b>	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。
 <b>警告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>• 強い衝撃を与えないでください。</li><li>• 分解、改造、修理を行わないでください。</li><li>• 濡れた手で触れないでください。感電やけがの原因になります。</li></ul>
 <b>注意</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>• 直射日光の当たる場所、暖房装置の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。</li></ul>

# 使用上の注意

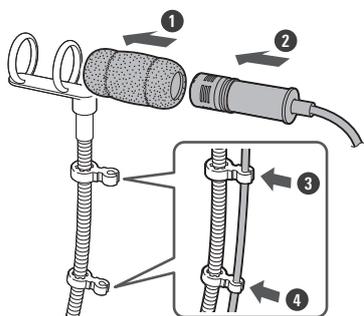
- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 本製品は長い間使用すると、紫外線（特に直射日光）や摩擦により変色することがあります。
- ケーブルは必ずプラグを持って抜き差ししてください。ケーブルを引っ張ると事故や断線の原因になります。
- ケーブルを使用する際は、ケーブルの損傷を防ぐため、ねじれないように注意してください。
- プラグの根元部分ではケーブルを巻かないでください。断線する恐れがあります。
- ケーブルをマイクロホン本体と接続する機器に差し込むときは、接続先の形状を確認のうえ、真っすぐに差し込んでください。コネクタやプラグを斜めに差し込もうとすると故障の原因になります。

# 免責事項

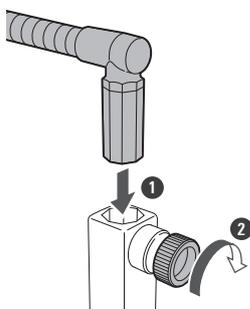
本製品は、さまざまな楽器に取り付け・取り外し可能なマイクマウントとして設計されています。使用方法を守って適切にご使用ください。思わぬ事故や損害を防止するため、本製品を楽器や機材に取り付けたままにすることは避け、使用するたびに取り付け・取り外しすることをお勧めします。本製品を使用した結果、楽器や機材に生じたいかなる損害についても、オーディオテクニカは一切の責任を負わないものとします。

# マイクロホンを装着する (ATM350a)

1 グースネック (AT8490/AT8490L) に装着します。



2 マウントにグースネックを固定します。



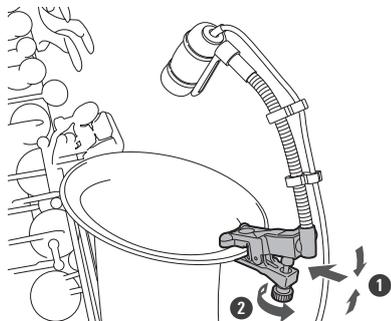
- 1 グースネックはマウントの穴の底面に当たるまで差し込み、マウントのねじを手でしっかり締めて固定してください。
- 2 異物がかみ込んだままねじを無理に締め込んだり、工具などを使ってねじを締め込まないでください。ねじ切れなど、ねじの破損の原因になります。



- グースネックは90°ごとの角度で固定できます。

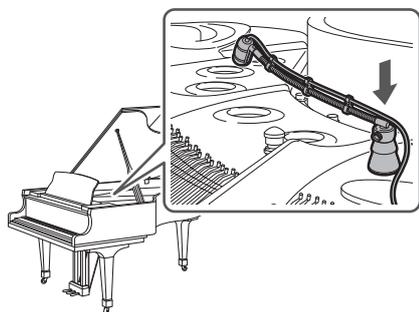
# 楽器にマウントを取り付ける (ATM350a)

## ユニバーサルマウント (AT8491U)



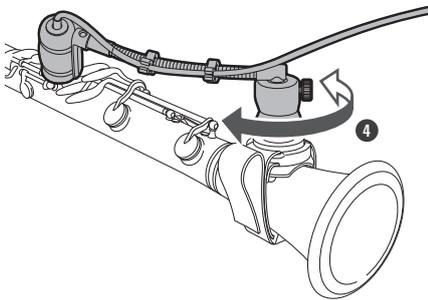
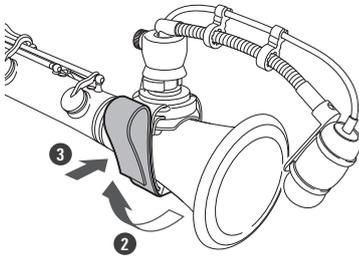
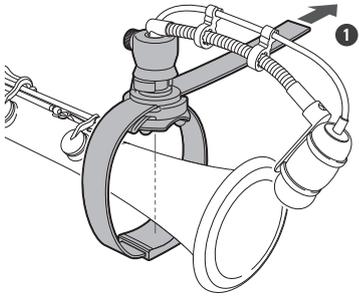
- 楽器を傷めないよう、ねじの締めすぎにご注意ください。

## ピアノマウント (AT8491P)



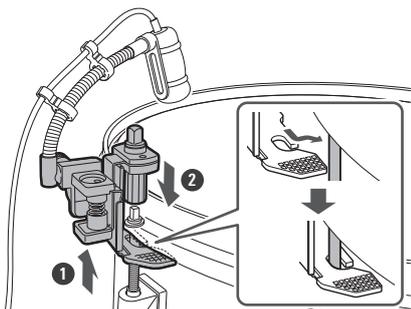
- マウントは金属部分に固定する必要があります。携帯電話、アナログ時計、磁気カードなどをマウント底部の磁気に近づけないでください。データが破損したり消去される場合があります。

## 木管楽器マウント (AT8491W)

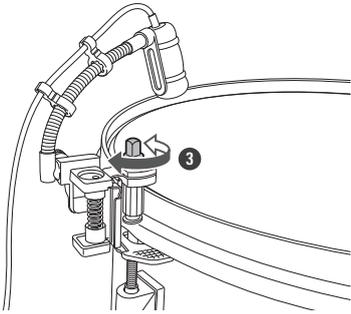


- マウントの上部を回転させてマイクロホンの位置を調節します。

## ドラムマウント (AT8491D)

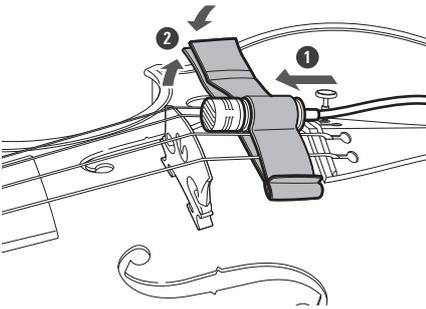


## 楽器にマウントを取り付ける (ATM350a)

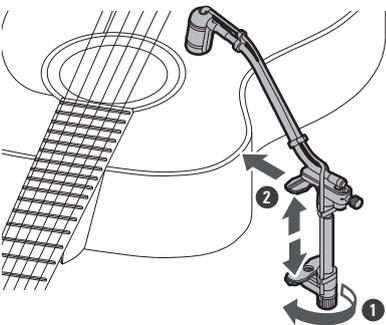


- マイクロホンを装着したままでチューニングできるように、上部のボルトを自由に回転させることができます。

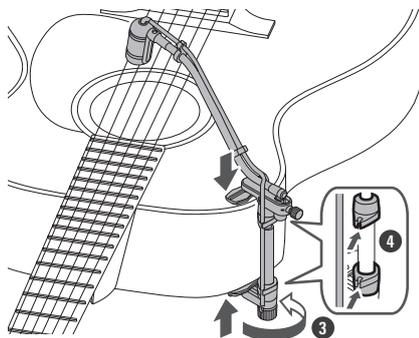
## バイオリンマウント (AT8468)



## ギターマウント (AT8491G)



## 楽器にマウントを取り付ける (ATM350a)



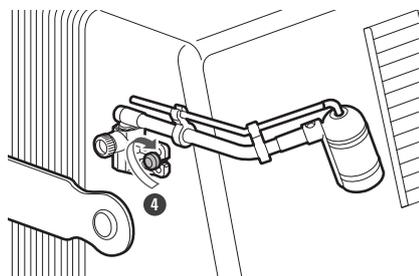
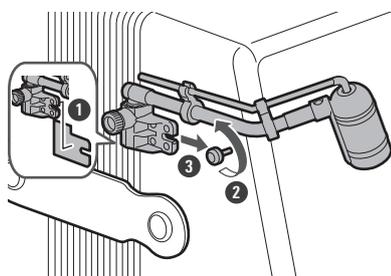
- マウントのねじを回して長さを調整し、ねじを締めて挟み込んで固定します。



- 楽器を傷めないよう、ねじの締めすぎにご注意ください。

## サーフェスマウント (AT8491S)

アコーディオンのグリル固定ねじを使用する場合



- マウントの裏面にパッドを貼ります。アコーディオンのグリル固定ねじを緩めてマウントを差し込み、グリル固定ねじを締めて固定します。

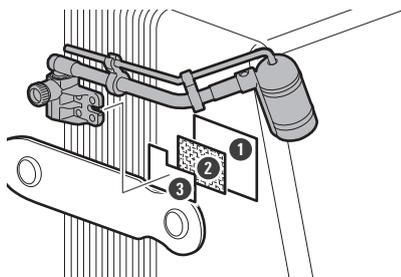


- ねじの形状によっては、この方法で取り付けできない場合があります。

## 楽器にマウントを取り付ける (ATM350a)

### 面ファスナーを使用する場合

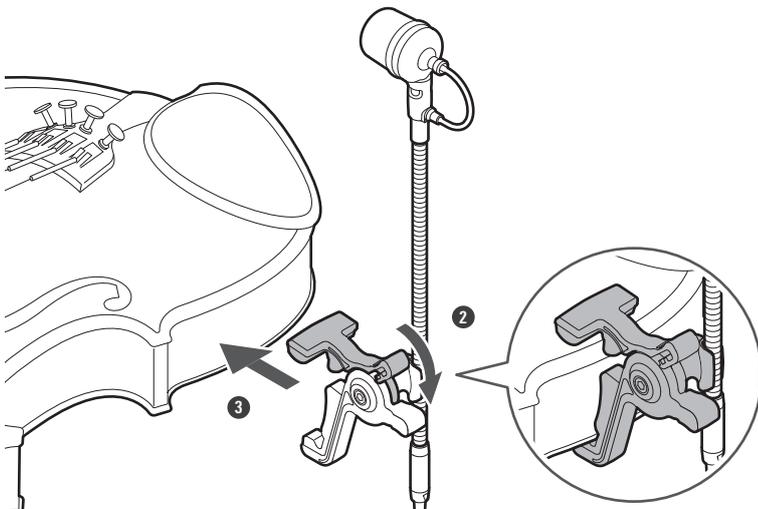
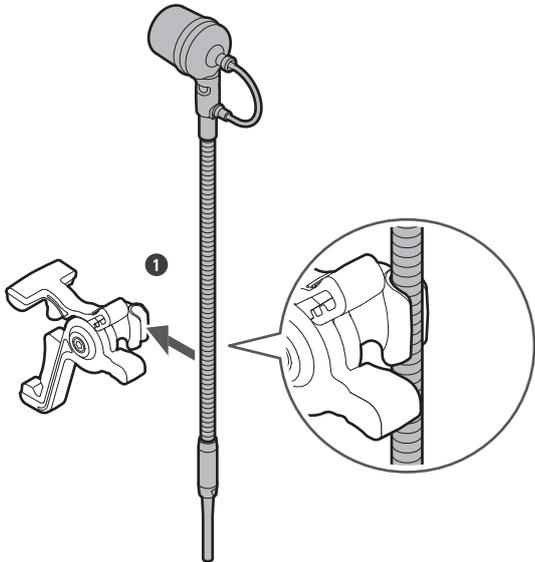
楽器本体に透明保護フィルム (1) を貼り、その上に面ファスナー (2) を貼ります。マウントの裏面にも面ファスナー (3) を貼り、楽器本体側の面ファスナー (2) に貼り合わせて固定します。



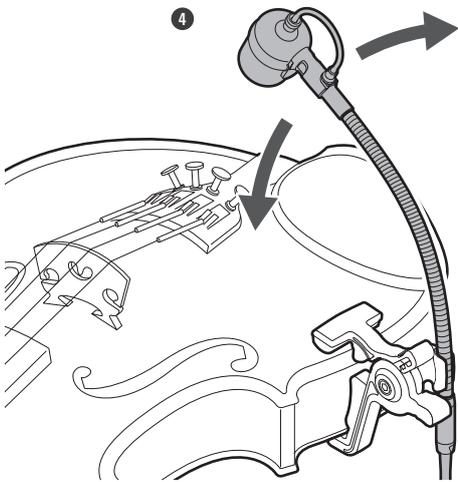
- 透明保護フィルムは埃や汚れ、凹凸のない平らな面に気泡が入らないように貼り付けてください。
- 透明保護フィルムは木製部分には貼り付けできません。
- 面ファスナー (2、3) の粘着面は、粘着強度を安定させるため、貼り付け後、約1日おいてからご使用ください。

# 楽器にマウントを取り付ける (ATM355)

## バイオリンマウント (AT8491V)

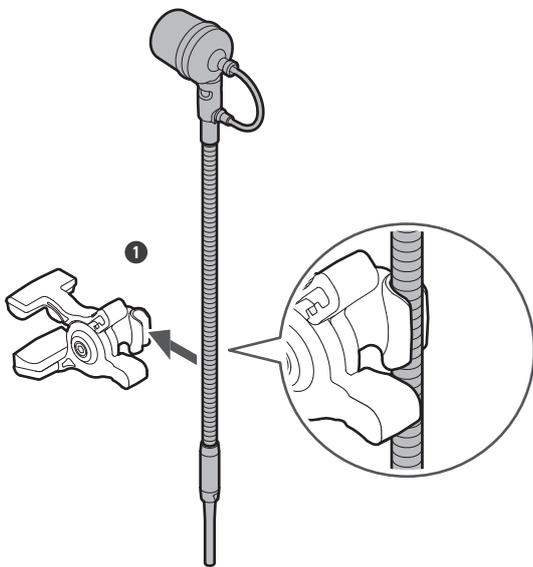


## 楽器にマウントを取り付ける (ATM355)

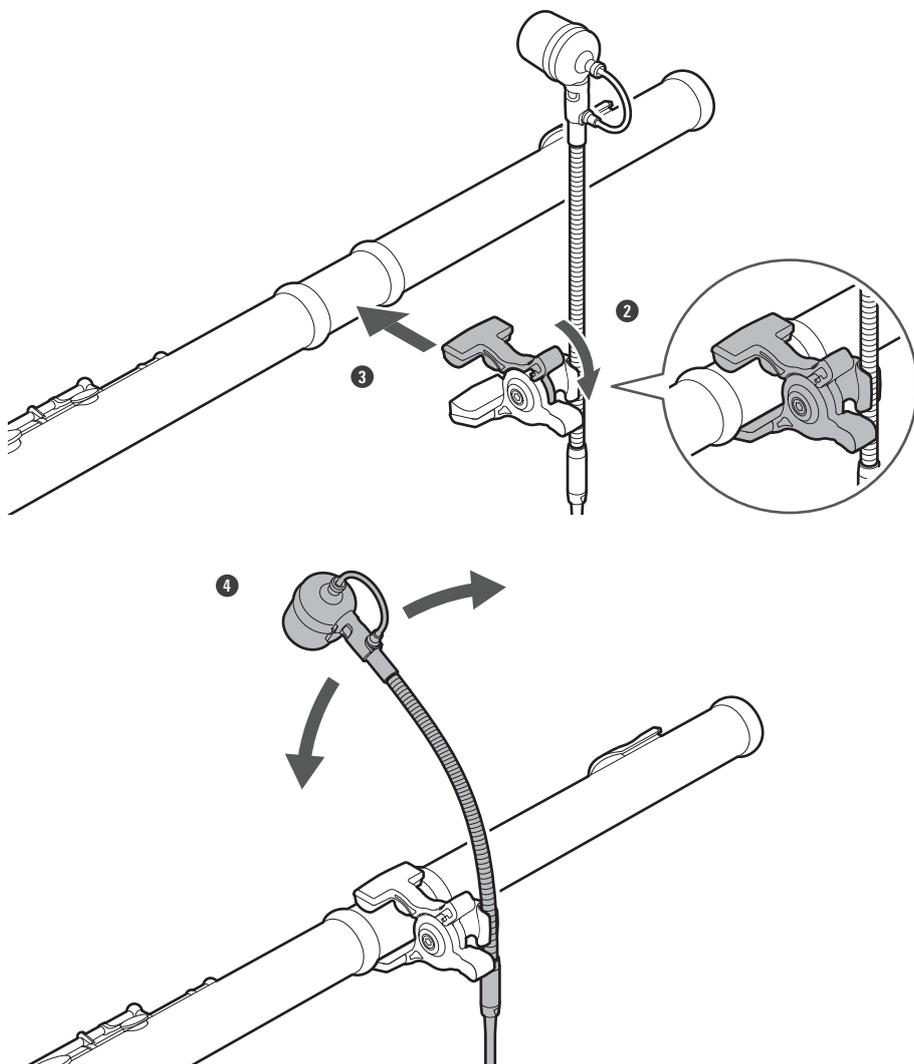


- 楽器にマウントを取り付けたあと、マイクロホンの位置を調整します。

## フルートマウント (AT8491F)



## 楽器にマウントを取り付ける (ATM355)



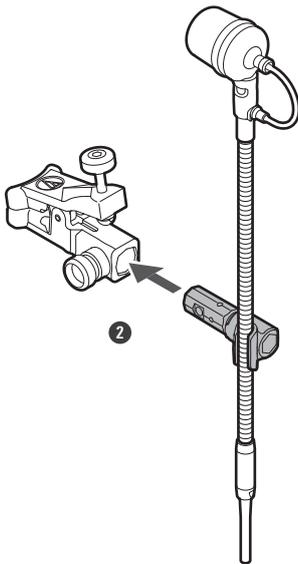
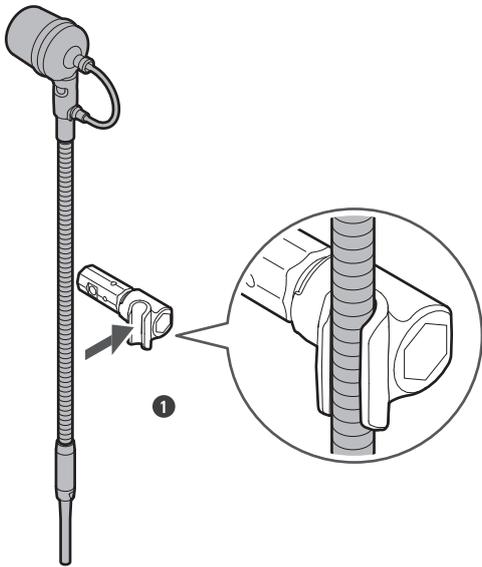
- 楽器にマウントを取り付けたあと、マイクロホンの位置を調整します。

## ジョイントアダプタ (AT8493)

- ATM355にジョイントアダプタを取り付けることでバイオリン、フルート以外の楽器にも使用できるようになります。対応しているマウントはAT8491U、AT8491P、AT8491W、AT8491D、AT8491S、AT8491Gです。
- ジョイントアダプタ (AT8493) はバイオリンマウント (AT8491V)、フルートマウント (AT8491F) に取り付けることはできません。

# 楽器にマウントを取り付ける (ATM355)

取り付け例：AT8491U



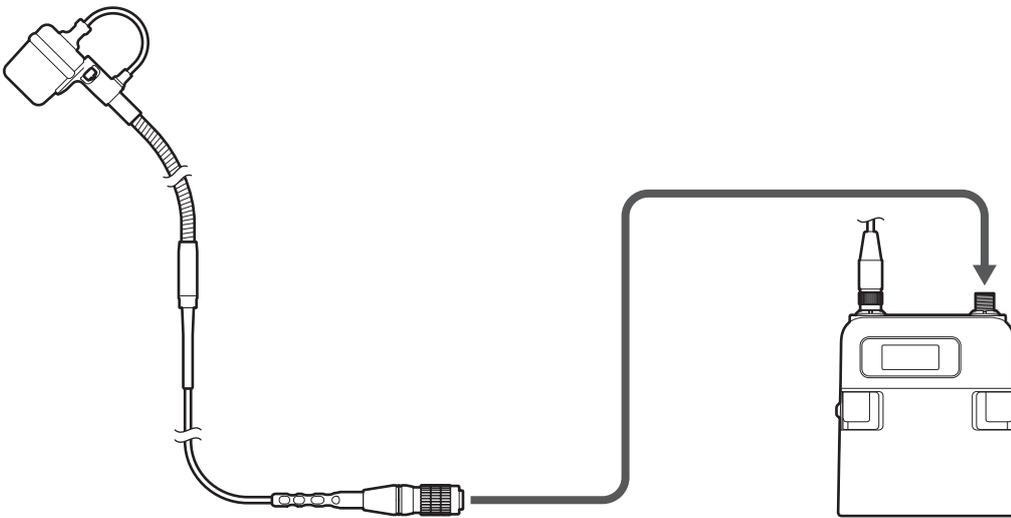
# トランスミッターと接続する

トランスミッターの入力コネクタの種類によって、接続できるマイクロホンが異なります。

## cHコネクタの接続例

トランスミッターの入力コネクタがcHコネクタの場合、次のマイクロホンと接続することができます。

- ATM350acH
- ATM355cH

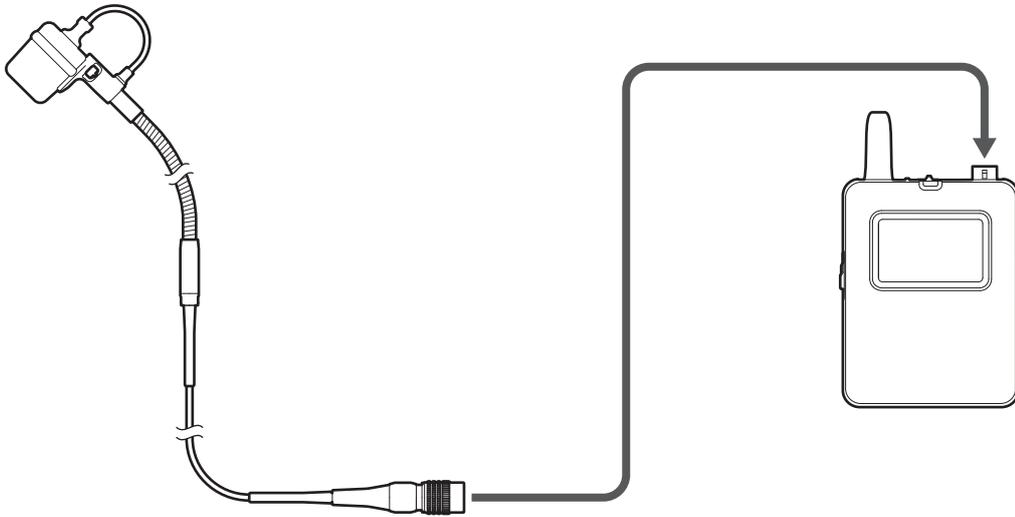


## cWコネクタの接続例

トランスミッターの入力コネクタがcWコネクタの場合、次のマイクロホンと接続することができます。

- ATM350acW
- ATM355

## トランスミッターと接続する

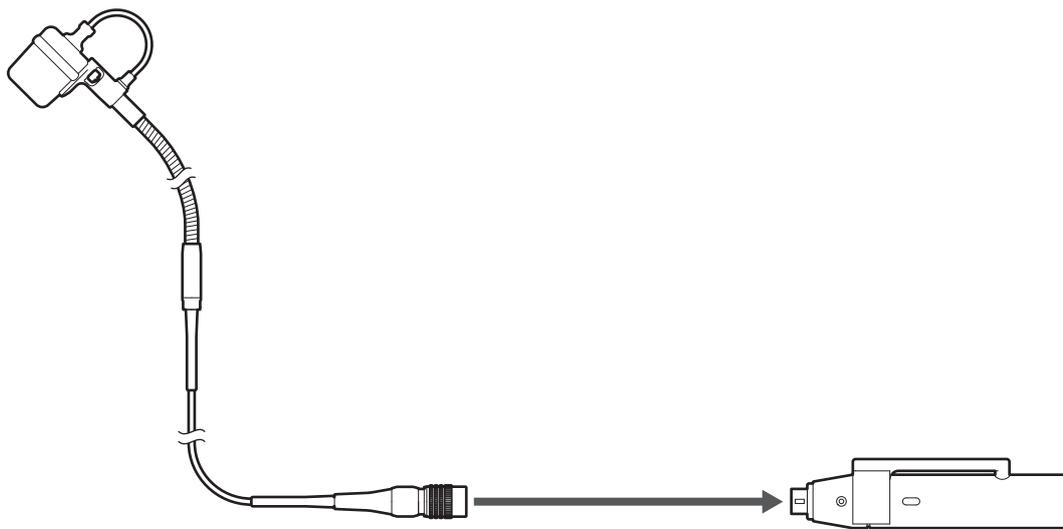


# パワーモジュールと接続する

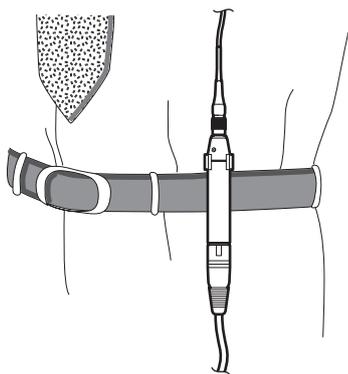
パワーモジュールAT8543を付属しているマイクロホンは次のとおりです。

- ATM350a
- ATM355

## 接続例



### パワーモジュールをベルトに取り付ける

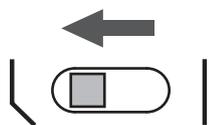


### ローカットフィルタースイッチの設定

パワーモジュールAT8543にはローカットフィルタースイッチが搭載されています。ローカットフィルタースイッチをONにすると、不要な低域の環境ノイズ（空調のノイズなど）や楽器の振動ノイズをできるだけ拾わないようにすることができます。

## パワーモジュールと接続する

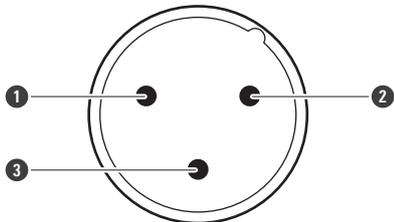
- 1 側面のローカットフィルタースイッチをON (  ) にします。



# 出力コネクタ

## パワーモジュール

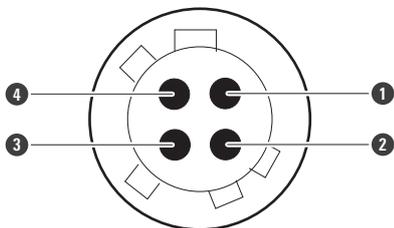
出力コネクタはXLR-Mコネクタであり、極性は図の通りです。



- ① PIN1 (グラウンド)
- ② PIN2 (ホット)
- ③ PIN3 (コールド)

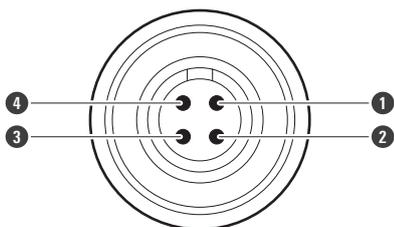
## マイクロホン部

### cWコネクタ



- ① PIN1 (GND)
- ② PIN2 (GND)
- ③ PIN3 (マイク出力)
- ④ PIN4 (DC入力)

### cHコネクタ



- ① PIN1 (GND)
- ② PIN2 (GND)
- ③ PIN3 (マイク出力)

# 出力コネクタ

④ PIN4 (DC入力)

# お手入れのしかた

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。お手入れの際は、アルコール、シンナーなど溶剤類は使用しないでください。

- 乾いた布で本製品の汚れを拭いてください。
- ケーブルが汗などで汚れた場合は、使用后すぐに乾いた布で拭いてください。汚れたまま使用すると、ケーブルが劣化して固くなり、故障の原因になります。

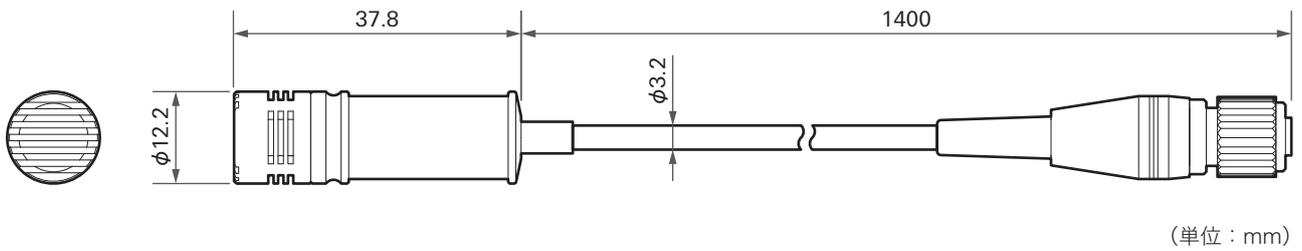


- 使用後は楽器から取り外してハードケースに入れて保管してください。
- 長い間で使用にならない場合は、高温多湿を避け、風通しの良い場所に保管してください。

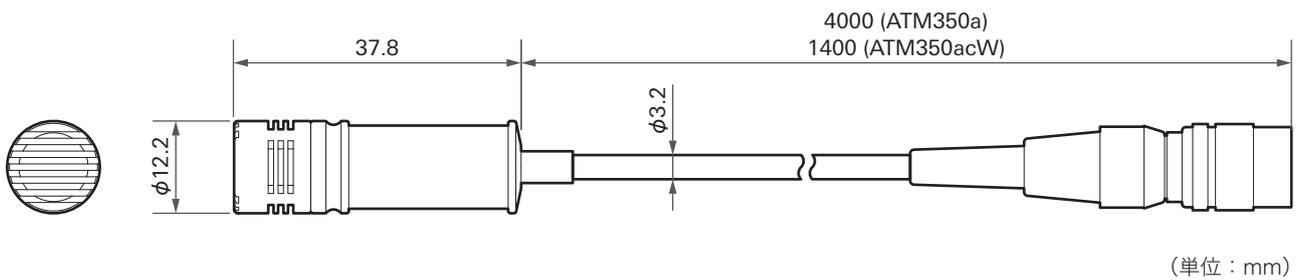
# 外形寸法図

## ATM350a

### ATM350acH

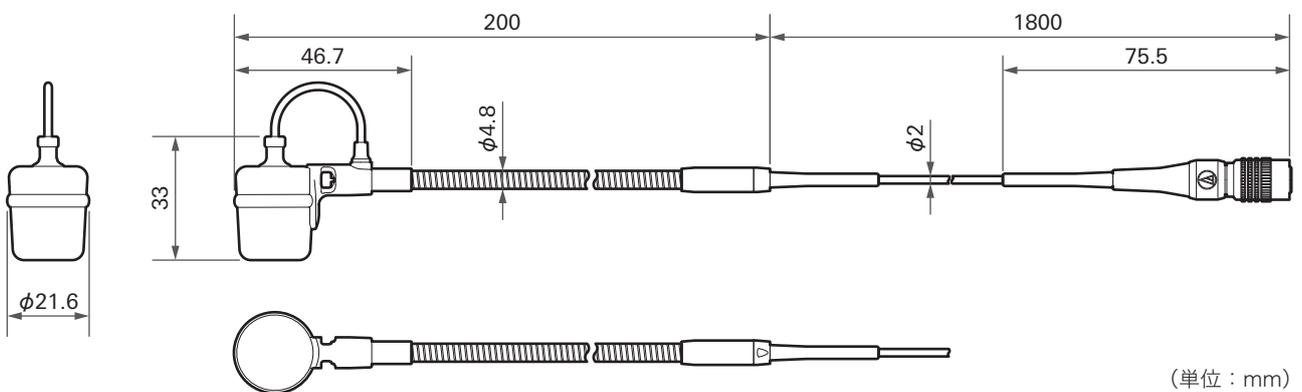


### ATM350a / ATM350acW



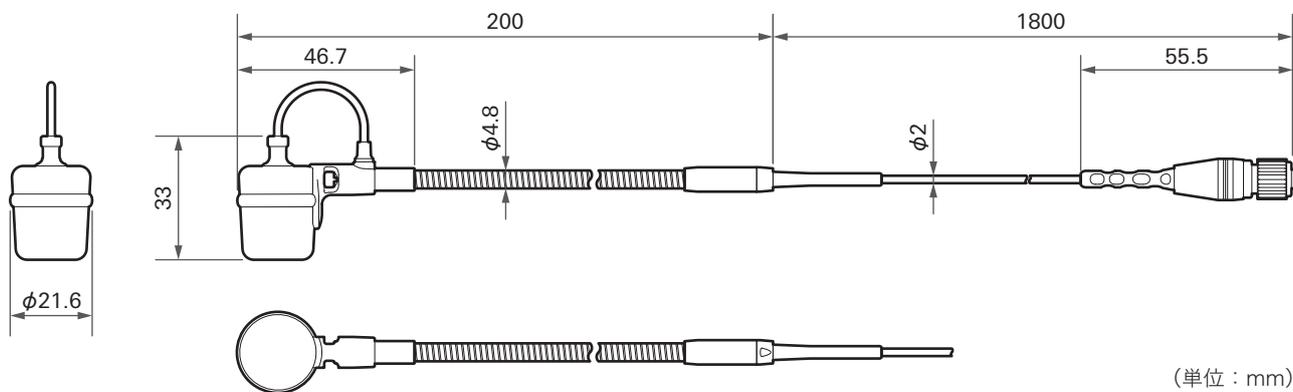
## ATM355

### ATM355



# 外形寸法図

ATM355cH



# テクニカルデータ

## ATM350a

型式	バックエレクトレットコンデンサー型
指向特性	カーディオイド
周波数特性	40~20,000Hz
ローカット <sup>[1]</sup>	80Hz、12dB/oct
感度	-49dB (3.5mV) (0dB=1V/Pa、1kHz)
出カインピーダンス	200Ω
最大入力音圧レベル	159dB SPL (1kHz THD1%)
ダイナミックレンジ	130dB (1kHz at Max SPL)
SN比	65dB (1kHz at 1Pa、A特性)
ファントム電源	DC11V~52V、3.5mA
スイッチ <sup>[1]</sup>	フラット、ローカット
動作温度範囲	-10°C~60°C
保存温度範囲	-20°C~60°C、10%~90%RH (結露なきこと)
質量	マイクロホン部：14.5g、パワーモジュール：90g
寸法	マイクロホン部：37.8mm長、径12.2mm パワーモジュール：92mm長、径18.9mm
ケーブル長	4m (ATM350a)、1.4m (ATM350acW/ATM350acH)、径3.2mm
出力コネクター	パワーモジュール：3ピンXLR-Mタイプ マイクロホン部：cWコネクター (ATM350a/ATM350acW)、cHコネクター (ATM350acH)
オプション交換ユニット	UE-O 全指向性、UE-H ハイパーカーディオイド
付属品	パワーモジュール (AT8543) <sup>[2]</sup> 、楽器用マイクホルダー、パイオリンマウント (AT8468)、ハードケース

[1] パワーモジュール (AT8543) に搭載しています。

[2] ATM350UcW/ATM350UcHには付属しません。

- パワーモジュール (AT8543) に接続して測定した特性値です。
- 1 Pascal = 10 dynes/cm<sup>2</sup> = 10 microbars = 94 dB SPL
- 改良などのため、本製品は予告なく変更することがあります。

# ATM355

型式	バックエレクトレットコンデンサー型
指向特性	カーディオイド
周波数特性	40~20,000Hz
ローカット <sup>[1]</sup>	80Hz、12dB/oct
感度	-39dB (12.6mV) (0dB=1V/Pa、1kHz)
出カインピーダンス	200Ω
最大入力音圧レベル	148.5dB SPL (1kHz THD1%)
ダイナミックレンジ	126.5dB (1kHz at Max SPL)
SN比	72dB (1kHz at 1Pa、A特性)
ファントム電源	DC11V~52V、3.5mA
スイッチ <sup>[1]</sup>	フラット、ローカット
動作温度範囲	-10°C~60°C
保存温度範囲	-20°C~60°C、10%~90%RH (結露なきこと)
質量	マイクロホン部：29.5g、パワーモジュール：90g
寸法	マイクロホン部：21.6mm×33mm×200mm パワーモジュール：92mm長、径18.9mm
ケーブル長	1.8m
出力コネクター	パワーモジュール：3ピンXLR-Mタイプ マイクロホン部：cWコネクター (ATM355)、cHコネクター (ATM355cH)
オプション交換ユニット	UE-O 全指向性、UE-H ハイパーカーディオイド
付属品	パワーモジュール (AT8543) <sup>[2]</sup> 、ベルトクリップ、パイオリンマウント (AT8491V)、フルートマウント (AT8491F)、ジョイントアダプタ (AT8493)、ハードケース

[1] パワーモジュール (AT8543) に搭載しています。

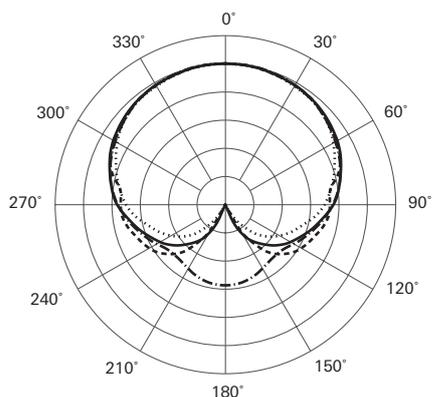
[2] ATM355cHには付属しません。

- パワーモジュール (AT8543) に接続して測定した特性値です。
- 1 Pascal = 10 dynes/cm<sup>2</sup> = 10 microbars = 94 dB SPL
- 改良などのため、本製品は予告なく変更することがあります。

# 指向特性 / 周波数特性

## 指向特性

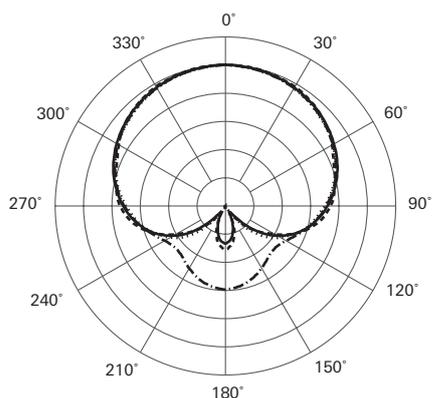
### ATM350a



凡例

-----	200 Hz	音圧スケールは1目盛5dB
—————	1 kHz	
.....	5 kHz	
- · - · - · -	8 kHz	

### ATM355



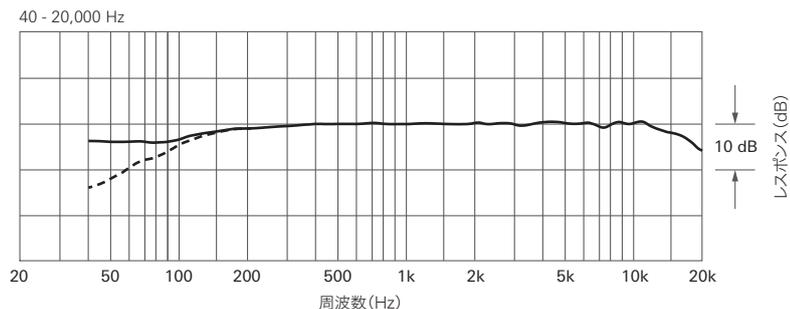
凡例

-----	200 Hz	音圧スケールは1目盛5dB
—————	1 kHz	
.....	5 kHz	
- · - · - · -	8 kHz	

# 周波数特性

## ATM350a

パワーモジュールAT8543に接続して測定した特性値です。

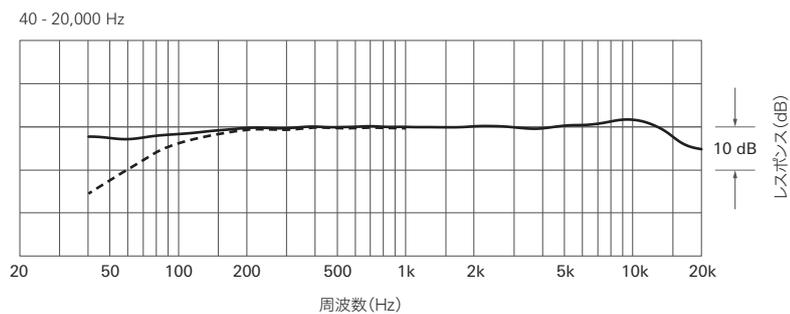


凡例

—	0°, 50cm
- - -	ローカット

## ATM355

パワーモジュールAT8543に接続して測定した特性値です。



凡例

—	0°, 50cm
- - -	ローカット

**株式会社オーディオテクニカ**

〒194-8666 東京都町田市西成瀬2-46-1  
[www.audio-technica.co.jp](http://www.audio-technica.co.jp)

**Audio-Technica Corporation**

2-46-1 Nishi-naruse, Machida, Tokyo 194-8666, Japan  
[www.audio-technica.com](http://www.audio-technica.com)  
©2025 Audio-Technica Corporation  
Global Support Contact: [www.at-globalsupport.com](http://www.at-globalsupport.com)

351717120-01-02 ver.1 2025.01.15  
ver.2 2025.03.01